

# 第2回腫瘍内科医会セミナー

テーマ

## 「腫瘍内科医の役割とは？」

日時 平成22年 **4**月**10**日(土)  
(日本内科学会総会・講演会会期中)

会場 東京国際フォーラムD1ホール

対象 日本内科学会または日本臨床腫瘍学会会員  
(参加費無料)

### プログラム

**1. 腫瘍内科医会・総会** (午後3時30分～4時)

**2. セミナー「腫瘍内科医の役割とは？」**

**企画1 卒前医学教育における臨床腫瘍学** (午後4時～5時40分)

基調講演1◆ 佐藤 愛子(NPO法人 がんと共に生きる会 理事長)

小林貴美子(島根県 雲南サロン 陽だまり 代表)

「安心して命を預けられる医師(心と身体)」

基調講演2◆ 新木 一弘(文部科学省高等教育局医学教育課長)

「文部科学省におけるがん専門医療人養成の取り組み」

宿題講演1・講演2◆ 「大学腫瘍内科の立場から」

パネルディスカッション

**企画2 第一部 カリキュラムからみた内科学会と臨床腫瘍学**  
(午後5時50分～6時15分)

**第二部 内科医に必要ながん薬物療法の最新情報  
—分子標的薬を中心に—** (午後6時15分～7時30分)

**主催**： 北海道の総合力を生かすプロ養成プログラム、北東北における総合的がん専門医療人の養成、東北がんプロフェッショナル養成プラン、関東広域多職種がん専門家チーム養成拠点、北陸がんプロフェッショナル養成プログラム、高度がん医療を先導する人材養成拠点の形成、6大学連携オンコロジーチーム養成プラン、銀の道で結ぶがん医療人養成コンソーシアム、中国・四国広域がんプロ養成プログラム、九州がんプロフェッショナル養成プラン、腫瘍内科医会

お問い合わせ先

東北がんプロフェッショナル養成プラン事務局 〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町1-1  
Tel: 022-717-7087 Fax: 022-717-7896 E-mail: ganpro@med.tohoku.ac.jp

平成22年3月1日

関係各位

腫瘍内科医会運営委員：

相羽 恵介、秋田 弘俊、\*石岡 千加史、磯部 威、  
西條 康夫、佐々木 康綱、白尾 国昭、柴田浩行、  
関 順彦、滝口 裕一、田村 和夫、鳥本 悦宏、  
中川 和彦、南 博信、矢野 聖二、西岡 安彦、  
柳原 一広、吉岡 孝志（\*運営委員代表）

## 第2回腫瘍内科医会セミナー開催のご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、  
去る平成21年4月11日、私達日本内科学会員の有志は「腫瘍内科医会」を結成いたしました。がんの薬物療法を中心とする腫瘍内科学の専門家として、日本内科学会における自主的グループ活動、大学や医療機関での研究、教育および診療活動、さらには現在進行中の文科省・がんプロフェッショナル養成プランの枠組みをとおして、腫瘍内科学の普及や専門医の養成に日々努めております。その活動の一環として、昨年引き続き、第2回腫瘍内科医会セミナーを来る平成22年4月10日(土)に東京国際フォーラムに於いて開催する運びとなりました。つきましては、同封のポスターのご掲示とチラシ・プログラムの配布等、関係部署へのご周知をよろしく願いいたします。なお、準備の都合で参加者数の事前調査のため、別紙の参加申込書にご記入の上、3月31日(水)までにFAXでご回答をお願い致します。

対象は主に日本内科学会会員で、特に大学医学部または医学部附属病院で腫瘍内科、臨床腫瘍学、化学療法センター、腫瘍センター等にご所属の教員の方のご参加を期待しております。なお、このシンポジウムは全国10箇所の文部科学省がんプロフェッショナル養成プランの共催により、「腫瘍内科医会」の運営委員が世話人として開催いたします。

以上

## 第2回腫瘍内科医会セミナー

### 企画テーマ 「腫瘍内科医の役割とは？」

日時：平成22年4月10日（土曜日）（日本内科学会総会・講演会会期中）

会場：東京国際フォーラム D1 ホール

対象：日本内科学会または日本臨床腫瘍学会会員

（参加費無料）

主催：北海道の総合力を生かすプロ養成プログラム、北東北における総合的がん専門医療人の養成、東北がんプロフェッショナル養成プラン、関東広域多職種がん専門家チーム養成拠点、北陸がんプロフェッショナル養成プログラム、高度がん医療を先導する人材養成拠点の形成、6大学連携オンコロジーチーム養成プラン、銀の道で結ぶがん医療人養成コンソーシアム、中国・四国広域がんプロ養成プログラム、九州がんプロフェッショナル養成プラン、腫瘍内科医会

腫瘍内科医会運営委員：

相羽恵介、秋田弘俊、\*石岡 千加史、磯部 威、西條康夫、佐々木康綱、白尾国昭、柴田浩行、関 順彦、滝口裕一、田村和夫、鳥本悦宏、中川和彦、南 博信、矢野聖二、西岡安彦、柳原一広、吉岡孝志（\*運営委員代表）

#### 1. 腫瘍内科医会・総会（午後3時30分～4時）

#### 2. セミナー「腫瘍内科医の役割とは？」

開 会：石岡 千加史（東北大学）

ごあいさつ：小林 祥泰（第107回日本内科学会総会・講演会会頭、島根大学）

#### 企画1：卒前医学教育における臨床腫瘍学（午後4時～5時40分）

司 会：田村 和夫（福岡大学）、曾根 三郎（徳島大学）

基調講演1 佐藤 愛子（NPO法人 がんと共に生きる会 理事長）

小林 貴美子（島根県 雲南サロン 陽だまり 代表）

「安心して命を預けられる医師（心と体）」

基調講演2 新木 一弘（文部科学省高等教育局医学教育課長）

「文部科学省におけるがん専門医療人養成の取り組み」

宿題講演 1 秋田 弘俊（北海道大学）既設の大学腫瘍内科の立場から

宿題講演 2 関 順彦（帝京大学）新設の大学腫瘍内科の立場から

パネリスト：秋田 弘俊、関 順彦、南 博信（神戸大学）、矢野 聖二（金沢大学）

パネルディスカッション

## 企画 2：

### 第一部 カリキュラムからみた内科学会と臨床腫瘍学（午後 5 時 50 分～6 時 15 分）

司 会：江口 研二（帝京大学）

講 演：磯部 威（島根大学）

「臨床腫瘍学のコア・カリキュラムと日本内科学会（仮）」

### 第二部 内科医に必要ながん薬物療法の最新情報—分子標的薬を中心に—

（午後 6 時 15 分～7 時 30 分）

司 会：鳥本 悦宏（旭川医科大学）、石岡 千加史（東北大学）

講演 1．柴田 浩行（秋田大学）がん分子標的薬の進歩

講演 2．柳原 一広（京都大学）抗 HER2 抗体薬と HER2 阻害薬

講演 3．白尾 国昭（大分大学）抗 VEGF 抗体と VEGFR 阻害薬

講師 4．滝口 裕一（千葉大学）抗 EGFR 抗体と EGFR 阻害薬

講演 5．相羽 恵介（東京慈恵会医科大学）抗 CD20 抗体

講演 6．吉岡 孝志（山形大学）多チロシンキナーゼ阻害薬

閉会挨拶： 高後 裕（旭川医科大学）

【東北がんプロフェッショナル養成プラン事務局】宛て FAX: 022-717-7896

## 第2回腫瘍内科医会セミナー 参加申込書

日時：平成22年4月10日（土曜日）午後3時30分～午後7時30分

会場：東京国際フォーラム D1 ホール

参加ご希望の方は、下記の表に、氏名・御所属等のご記入及び、プログラム別参加・不参加について○で囲み、【東北がんプロフェッショナル養成プラン事務局】 FAX: 022-717-7896 へ FAXにて3月31日（水）までにお送り下さい。不足の場合は本用紙をコピーして御使用下さい。

1. 腫瘍内科医会・総会（午後3時30分～午後4時）

（\*腫瘍内科医会・総会への参加は、会員・準会員及び入会希望の方に限ります。）

2. セミナー「腫瘍内科医の役割とは？」（午後4時～午後7時30分）

ご氏名	ご所属・ご職名	腫瘍内科医会・総会 (午後3時30分～ 午後4時)	セミナー (午後4時～ 午後7時30分)
(記載例) 佐藤一郎	(記載例) 〇〇大学医学部〇〇分野・准教授 〇〇大学病院〇〇センター・副センター長	参加する ・ 参加しない	参加する ・ 参加しない
	電 話:  メール:	参加する ・ 参加しない	参加する ・ 参加しない
	電 話:  メール:	参加する ・ 参加しない	参加する ・ 参加しない